

## 「病状シート」ご利用上の注意点

1. このシートは、医療機関にかかるときに最初に窓口で利用することを想定しています。スタッフに症状を説明する際のコミュニケーションをサポートするためのものです。
2. 自由にダウンロードしてお使いください。ただし、このシートの利用において生じた諸問題については制作者は一切の法的責任を負いません。
3. このシートの著作権は、公益財団法人武蔵野市国際交流協会（MIA）にあります。診察以外の営利目的での使用・転載・再配布・二次加工は禁止します。
4. お問い合わせは公益財団法人武蔵野市国際交流協会までお願いします。

TEL: 0422-36-4511 E-mail: [mia@coral.ocn.ne.jp](mailto:mia@coral.ocn.ne.jp)

\* その他の外国人向け医療情報をご希望の方は、以下のサイト等もご覧いただけます。

○特定非営利活動法人 国際交流ハーティ港南台、公益財団法人かながわ国際交流財団

・多言語医療問診票（18言語） <http://www.kifjp.org/medical/index.html>

○厚生労働省

・外国人向け多言語説明資料 <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000056789.html>

○東京都医療機関案内サービス ひまわり

・都内の医療機関・外国語対応が可能な医療機関の検索、診療科目などの受診ガイド（日英）  
<http://www.himawari.metro.tokyo.jp/qq/qq13tomnlt.asp>

・外国語対応が可能な医療機関や日本の医療システムに関する電話相談

（英語、中国語、韓国語、スペイン語、タイ語） TEL: 03-5285-8181 毎日: 9:00AM-8:00PM

・（医療機関向け）救急医療通訳サービス（英語、中国語、韓国語、スペイン語、タイ語）

TEL: 03-5285-8185 平日: 5:00PM-8:00PM 週末・祝日: 9:00AM-8:00PM

○AMDA国際医療情報センター [http://amda-imic.com/modules/activity/index.php?content\\_id=13](http://amda-imic.com/modules/activity/index.php?content_id=13)

・外国人・企業等に対する医療機関紹介や医療福祉制度に関する情報の提供と無料電話通訳

センター東京 電話相談 03-5285-8088

英語、タイ語、中国語、韓国語、スペイン語 : 毎日 9:00AM-8:00PM

ポルトガル語 : 月、水、金曜日 9:00AM-5:00PM

フィリピン語 : 水曜日 1:00PM-5:00PM

ベトナム語 : 木曜日 1:00PM-5:00PM

なまえ せい 姓 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_

せいねんがっぴ 生年月日: \_\_\_\_\_ ねん 年 \_\_\_\_\_ がつ 月 \_\_\_\_\_ 日 日

せいべつ 性別:  男  女

きんきゅうれんらくさき 緊急連絡先: \_\_\_\_\_

しゅうきょうてき ぶんかてき りゆう 宗教的・文化的な理由から、女性医師/技師の対応を希望しますか？（ただし、希望にそえない場合があります。）

はい  いいえ

◎どうしましたか

けが

打った

切った

やけど

急な病気

痛い

血が出ている

吐き気

熱

下痢

めまい

息苦しい

心臓がドキドキする

しびれる

腫れている

かゆい

女性の方、妊娠をしていますか

はい  いいえ

◎それはいつごろからですか

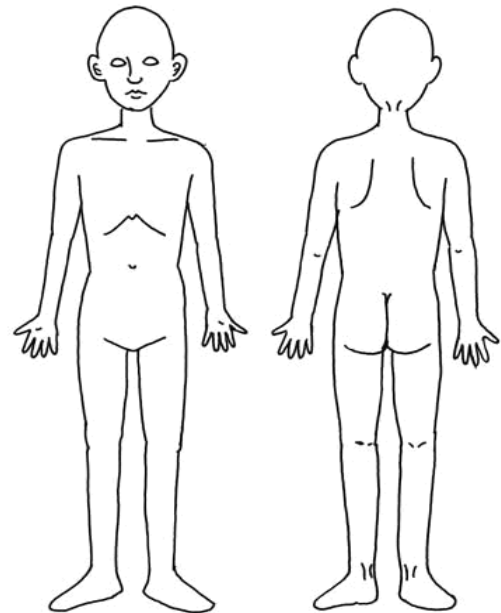
\_\_\_\_\_ ねんまえ 年前

\_\_\_\_\_ かげつまえ ヶ月前

\_\_\_\_\_ しゅうかんまえ 週間前

\_\_\_\_\_ にちまえ 日前

\_\_\_\_\_ じかんまえ 時間前



※上のイラストを使って、問題のあるところに○をつけてください

※このシートの利用において生じた諸問題については、製作者は一切の法的責任を負いません。営利目的での使用は禁止します。

作成：公益財団法人武蔵野市国際交流協会（MIA）（外国人のための地域医療グループ）

## 「病状シート」作成の経緯

外国人が日本の医療機関で受診する、あるいは日本人が留学生に付き添う際に感じた「言葉の壁」や「文化のバリア」。この状況をなんとかしたい！とMIAの外国人&日本人会員有志が集い「外国人のための地域医療グループ」ができました。

活動を通じて聞いた、「病院で病気のことをうまく話せないから不安だ」「症状が聞き取れず、診療科の判断に苦労する。ただこのようなケースは少なく、その場しのぎで終わっている」という声。100人に一人の外国人の「困った」、医療スタッフの時々「困った」かもしれないけれど、問題があるなら解決したい！と一念発起。地域医療機関にもご協力いただきながら作成したのがこの「病状シート」です。シートの翻訳作業にはたくさんの方のMIA関係者が協力しました。

地域の国際交流活動の蓄積から生まれたこのシート。必要なみなさんにご利用いただくことで、地域の問題がひとつでも解決され、多文化共生社会の実現への一助になることを期待します。